

クリントートFX(0.1mm厚) 柔軟化試験(折り目強さの軽減)



試験品



慣行品

試験目的

クリントートFX(0.1mm厚)柔軟化処方品による折り目強さの軽減

試験作物 及び品種

水稻育苗(きらら、ななつぼし、おぼろづき他)

試験資材 及び数量(規格)

クリントートFX(0.1mm×900cm×45m)(柔軟化処方品)

慣行資材

農PO ※3年程度使用

栽培方法

播種・定植日
4月18日に播種、
19～20日に並べた。

シーアイ品は23日に並べた。
箱並べと同時にシルバー使用(播種から一週間、25日まで)。寒さの厳しい時は、ラブシート、パオパオ使用。5月20日頃田植。
5～7時には灌水終了。

資材使用期間

4月2日頃～5月
コーティング5+1は、
4月10日に展張。

試験区面積

約270㎡



試験品



慣行品



慣行品

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

展張作業時に試験フィルムの柔らかさを感じ、作業しやすかった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

フィルムの高い透明感により温度の立ち上がりが早く、生育も良かった。

モニター感想

現状のFXと比較して柔らかい。他社品と比較しても透明感が高く、ハウス内のモヤやフィルムへの水滴のつきも少なく、流動性が良いため、温度の立ち上がりが良く、生育の良さにつながっていると思う。現状のFXと同様に折り目がついており、ボタ落ちの不安はあったものの、フィルムの柔軟化処方による折り目強さの軽減か、ボタ落ちは発生しなかった。また、展張作業時に試験フィルムの柔らかさを感じ、作業のしやすさを感じた。

JA担当者の感想(滝本 氏)

折り目の解消までには繋がらなかったものの、柔らかさは実感でき、モニターである農家の評判も良かった。FXの透明感、流動性の高さはすでに評判がよく、今後の改良を踏まえ、扱い易さの向上も期待できることから、さらなる普及拡大に努めていきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。